

次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ 2011

Nたま
9期生

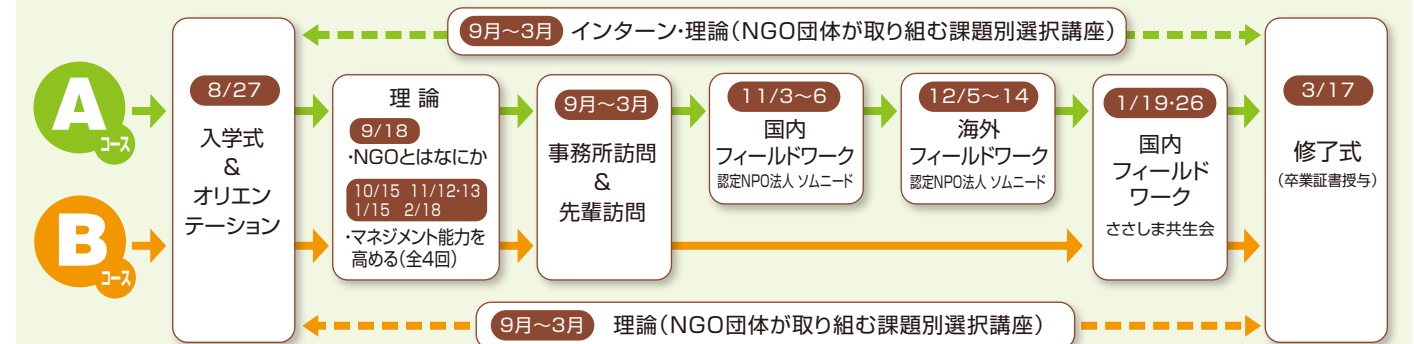
本コミュニティ・カレッジの目的

次世代のNGOを担う人々が、地域のNGOでの
理論(必修講座・選択講座)・**実践**(インターンシップ・事務所訪問・先輩訪問)・**フィールドワーク**(国内・海外)を通じて、
自らがNGO活動を創造するために必要な
「視点」「知識」「技術」の体得、「ネットワークを築く」こと。

A コース
インターンシップ、理論・選択講座、国内
フィールドワーク、海外フィールドワーク、
事務所訪問、先輩訪問を行います。
(転職希望者、学生、無職など)

B コース
理論・選択講座、国内フィールドワーク
(ささしま共生会)、事務所訪問、先輩訪
問を行います。
(会社員、退職者、主婦、主夫、学生など)

コース別 研修の流れ



協力NGO・Nたま担当理事 あいさつ

今年3月に起きた未曾有の東日本大震災は、世界中からの人的、資金的支援を受けました。日本がこれまで世界中で国際協力活動をしてきた結果であり、その一端を私たちNGOも担ってきたことは、いうまでもありません。原発事故等また、復興とは呼べない状況も続いているが、すでに自立への営みの再構築を進めているのは、他でもない被災した人々です。彼らは、動き始めています。主体性を持つということは、どんな困難な状況の中でも生きていく意思を示して動き出すということなのです。

NGOのたまご養成という意味で、通称「Nたま」と呼んでいるこの講座は、そのような意思を持ち、行動する人々を社会に送りだしたいという思いで2002年に始まりました。自らが考えて行動するための、いわばトレーニング講座です。動き始めたいと思っている人、この機会に挑戦してみませんか？

認定NPO法人ソムニード 専務理事・国内事業統括、名古屋NGOセンター理事
竹内 ゆみ子

NGOのたまご「Nたま」

本コミュニティ・カレッジは、本年度で9回目の開催です。NGOのたまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで124人が受講し、のべ69人がNGO・NPOスタッフ(有給ボランティア含む)として羽ばたいています。本年度は、Nたま9期生!

Nたまになろう!!

入学式&オリエンテーション

AB コース
本研修に参加した動機を振り返り、研修中の目標や、参加者同士がお互いを知り合う場です。また、Aコースの方は、インターンシップ先団体との、顔合わせを行います。
日時:8/27(土)10:00~17:00 場所:COMBi本陣



昨年度のオリエンテーションの様子

理論 NGOスタッフに必要な視点を学ぶ

AB コース
●NGO活動とは何か 日時:9/18(日)14:00~17:00 場所:COMBi本陣
NGOが取り組む様々な課題(貧困、人権、戦争、ジェンダー、環境など..)はどこから生まれるのか。実は私たちの生活と深く関わっています。社会が生み出す構造的な課題の本質を知り、NGOとして活動するとはどういうことかについて考えます。

講師:池住義憲氏

長年にわたるNGO経験を活かして国内外でワークショップや講演を展開。2008年4月名古屋高裁で違憲判決が言い渡された「自衛隊イラク派兵差止訴訟」の原告代表。
立教大学卒業後、東京YMCA、アジア保健研修所(AHI)に勤務。現在は立教大学大学院教授。また南山大学、愛知県立大学大学院、名古屋学院大学などで非常勤講師も勤める。



●マネジメント能力を高める(全4回)

「課題は何?」「どう解決する?」地域NGOの課題解決につながる企画を作成し、実施するまでのプロセスを学びます。

- | | | | |
|--|---|---|--|
| <p>1 日時:10/15(土)10:00~17:00
場所:COMBi本陣</p> <p>講師:木村真樹氏
コミュニティユースリンク代表理事、(特活)名古屋NGOセンター理事、本研修1期修了生</p> | <p>2 日時:11/12(土)~13(日) ※1泊2日
場所:アジア保健研修所</p> <p>講師:中島隆宏氏
(財)アジア保健研修所(AHI)職員、(特活)名古屋NGOセンター理事</p> | <p>3 日時:1/15(日)10:00~18:00
場所:未定</p> <p>講師:織田元樹氏
(特活)ボラみみより情報局代表理事</p> | <p>4 日時:2/18(土)10:00~17:00
場所:未定</p> <p>講師:滝栄一氏
(特活)名古屋NGOセンター国際理解開発教育委員長</p> |
|--|---|---|--|

●NGO団体が取り組む課題別選択講座

南北問題、環境、多文化共生など、各課題に取り組むNGO団体の講座を紹介します。その中から、自分の関心のある講座を選択、受講し、課題の背景や様々な活動について学びます。
※期間中に40講座程度のリストの中から、5講座以上を選択。 ※主に平日の夜、土日に開講。

実践 NGOの現場を訪ねる「事務所訪問」&「先輩訪問」

AB コース
中部地域のNGOの事務所、また、本研修の修了生で、現在NGOで活躍している先輩の活動現場を訪問します。活動についての思いや研修期間中の経験談、NGOへ進むきっかけなどをお聴きし、NGOで活躍するコツを学びます。

日時:9/7(水)19:00~ 場所:COMBi本陣
訪問先:田口裕晃さん(本研修4期修了生、(特活)名古屋NGOセンター職員)

日時:9/23(金・休)13:00~16:00
訪問先:認定NPO法人 平和のための戦争メモリアルセンター設立準備会(戦争と平和の資料館ピースあいひ)

日時:10/7(金)19:00~ 訪問先:ニカラグアの会

※上記以降も、数回実施します。日程・訪問先等は、入学後にお知らせします。



昨年度の先輩訪問の様子

実践 中部地域のNGOでの「インターンシップ」

A コース
NGOはどのような活動をし、組織を運営しているのでしょうか。活動を行う上で大切な視点とは?アタマだけで考えていてはわからないことを、実際の現場に足を踏み入れ、感じ考えてみよう。

1 (財)アジア保健研修財団アジア保健研修所(AHI) 【愛知県日進市】
アジアの各地で活躍する保健開発NGO職員のリーダーシップ研修を行っている。それに加えて、元研修生が行う、国境を越えての研修や住民組織の研修を支援している。

2 (財)名古屋YWCA 【名古屋市中区】
平和、福祉、女性、人権など、社会の様々な問題、課題について、啓蒙や提言活動を行なっている。また、青少年のリーダーシップトレーニングや女性のための「心の相談室」を設けている。

3 認定NPO法人 ソムニード 【岐阜県高山市】
南インドを中心に、貧困に苦しむ人々の自立支援を10年来継続。「地域の課題は世界の課題」と位置づけ、海外のみでなく、地元高山市や岐阜県の地域づくりについても、地域の人々と共に考え活動することを目指している。
※インターン中、宿泊可能(別途宿泊費必要)

4 (特活)ホープ・インターナショナル開発機構 【名古屋市中区】
1975年にカナダに設立され30年以上にわたり、途上国の開発援助を行ってきた。日本のホープはアジアカ国とアフリカ2国に衛生的な水の供給、職字教育、コミュニティ開発および緊急援助などを行っている。

5 (特活)チェルノブイリ救援-中部 【名古屋市長和区】
1986年のチェルノブイリ原発事故の被災者救援を1990年に開始。ウクライナ・ジトーミル州の子ども、汚染地域被災者、事故処理作業員、汚染地からの移住者等を対象。健康と医療環境の向上等の支援を行ってきた。2007年度から、汚染地土壌改善とバイオエネルギー生産を行う「ナロジチ再生・菜の花プロジェクト」に取り組んでいる。また、福島原子力発電所の事故による被災地域に対し、支援を開始した。

6 (特活)レスキューストックヤード 【名古屋市長和区】
自ら考え創意工夫のできる「防災」への取り組みを多くの方々へ啓発しながら、災害時には「ひとりひとり助かる防災コミュニティづくり」を目指し、災害に強いまちづくりのお手伝いを行っている。

7 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構 【名古屋市長和区】
「私から始める、世界が変わる」を標語にアジア、アフリカ、中南米の開発途上にある国々で、現地にあるパートナーを尊重し、成長しあう協力関係を築きながら、人々のごころからだの飢餓に役立っている団体です。日本に住んでいる一人でも多くの方に世界の飢餓問題を知って頂くために、国内啓発にも力を入れています。

8 (特活)名古屋NGOセンター 【名古屋市中村区】
中部地域のNGOのサポートを通じ、市民への情報発信、開発教育、政府への政策提言を行う。

※期間は2011年9月~。基本的には週2~3日程度が目安ですが、期間内に合計32日以上研修日数を満たすことが条件です。(詳細については応相談)原則として、上記のNGOのうち1団体を研修生とマッチングします。

フィールドワーク 「開発」を国内外の現場で学ぶ

国内
A コース
認定NPO法人 ソムニード(高山市)
※協力 高山市上宝のみなさま・まんま農場
日時:11/3(木・休)~6(日)(3泊4日)
※現地集合・解散

「参加型」コミュニティ開発を高山で学ぶ
どのような社会を、どのように創るのか。「開発」という課題は、海外だけではなく、私たちの課題でもあります。「地域の課題は世界の課題」と位置づけ、インドのみならず、地元岐阜県でも地域開発に取り組む、全国でも数少ないNGO「ソムニード」の国内フィールドである「飛騨高山」にて、参加型コミュニティ開発の基礎を学びます。



海外
A コース
認定NPO法人 ソムニード(インド)
日時:12/5(月)~14(水)10日間 ※現地集合・解散

海外協力におけるNGOの役割とは
私たちが途上国に対して抱いている「思いこみ」や「イメージ」とは何なのか、現場のリアリティに向き合う研修です。インドの農村部に滞在し、国際開発活動に必要な視点・技術を、経験豊かなワーカーから実践的に学びます。「教えてもらう」講義では体験できないワークショップを通じて、国際協力とは何か、NGOとは何かを考える貴重な10日間となるでしょう。
※研修内容、スケジュール詳細については、後日お知らせします。



国内
AB コース
ささしま共生会(名古屋)
日時:1/19(木)・26(木)
※両日とも、18:30~20:30
※現地集合・解散

足元の「開発」について考える
海外だけに貧困があるのでしょうか。国内の貧困問題に取り組むNGO「ささしま共生会」が行う野宿者の方々への炊き出しに参加し、足元にある貧困の差やそれを生み出す社会構造について考えます。足元の貧困、海外の貧困を解決するために何をすべきかを考えて行きます。

